

操作簡単 自動点呼
遠隔点呼
ALCFace Air
アルコフェイス エア
サンコーテクノ株式会社 0120-071-735
サンコーテクノ 自動点呼

Japan
Trucking
Association



広報 とらつく

毎月1日・15日発行
10月25日号
発行所 公益社団法人 全日本トラック協会
〒160-0004 東京都新宿区四谷三丁目2番地5
全日本トラック協会 広報部
☎ (03) 3354-1029 (広報部)
https://jta.or.jp
※掲載に関するお問い合わせは広報部まで
(定時・夜間・休日の受付はできません)

トラック適正化二法の本格始動に向けて 今こそ会員事業者の団結で底力を!!



国広和之山口県協会の音頭により、全員で力強く「ガンパローコール」を行った(10月15日、リーデンローズ)

全体会議では冒頭、主 会長のあいさつを行った(詳細は別紙)。続いて、全体会議を中絶し、講演会と記念講演会を開催。講演会では、**「サイバー空間の脅威情勢と対策について」**と**「官民学連携の現場から」**と**「犯罪対策センター業務」**の3つが発表された。



寺岡 洋一
全日本トラック協会会長

全日本トラック協会は10月15日、広島県福山市の「ふくやま芸術文化ホールリーデンローズ」で第31回「全国トラック運送事業者大会」を開催した。
同大会は、中国トラック協会(小丸 成洋)と広島県トラック協会(同)が中心となって1年以上前から開催に向けた準備を進め、全国から1100人余のトラック運送事業者が出席した。
主催者としてあいさつした寺岡

広島県
福山市

第31回「全国トラック運送事業者大会」を盛大に開催

執行理事の櫻澤健一氏が講演。また、記念講演会では、「日本経済の現状とこれから」と題し、数量政策学者の高橋洋一氏(秋田県)の石田義光氏が講演を行った(詳細3面)。



小丸 成洋
中国トラック協会会長



舟本 浩
国土交通省物流・自動車局長

「適正原価制度」の導入が、冒頭トラック輸送振興顕彰(鈴木賞)贈呈式が行われ、(有)石田運輸商が代表取締役社長賞を贈られた(詳細2面)。

適正原価導入への議論が 業界を変える最初で最後のチャンスに

寺岡 洋一 全日本トラック協会会長

7月28日に「令和8年熊本地震」が発生した。全日本トラック協会では、内閣府の要請を受けて、7月31日から700台余の車両が、飲料水や生活必需品、食料品などの緊急支援物資を熊本まで輸送した。お盆明けには熊本県を訪れ、下川公一郎熊本県トラック協会会長にご案内いただいた。緊急物資拠点であるグランメッセ熊本を視察した。その後、8月には千葉県での豪雨、そして北陸地方や長崎県、青森県でも豪雨が降り、次いで9月8日には私の地元名古屋でも豪雨が降った。古くから豪雨が発生している。さらに、台風25号が千葉県や神奈川県に大きな被害をもたらした。日本はいつどこで何が起きても不思議ではないほどの自然災害大国になってしまった。全ト協でも、今一度災害対策を見直し、災害に対してどのような支援ができるのか、制度設計していかねばならないと考えている。今年4月には、トラック運送業界にとって長年の夢だった、軽油引取税の暫定税率の廃止が実現した。また、運輸事業振興助成交付金については、改正法が年度内に成立し、5年間継続していただいていた。坂本克己最高顧問の圧倒的な政治的協力、国会議員の皆様方のご支援、そして全国の会員事業者の切なる声が届いたことで、我々は二重を勝ち取ることができた。そして、日本中が注目するトラック適正化二法については、白ナンバートラックへの規制強化と多重取引構造の是正が今年4月に施行された。そして、令和10年6月までは、許可更新制度と適正原価制度が施行

主催者あいさつ(要旨)

「適正原価制度」の導入が、冒頭トラック輸送振興顕彰(鈴木賞)贈呈式が行われ、(有)石田運輸商が代表取締役社長賞を贈られた(詳細2面)。

わたしが点呼を承ります!
時給108円
物価高に負けるな!
発売2年で**1100台**を突破
人ではなくロボットが当たり前
点呼する時代がすぐそこに!
無償貸出中
東海電子株式会社 東海電子 e点呼セルフ
https://www.tokai-denshi.co.jp

太陽光の力でCO2排出量を削減!
燃料削減率**10%**
資料請求・お問い合わせはこちら
050-5497-3943
株式会社 システック

第31回「全国トラック運送事業者大会」特集

再開全体会議・来賓あいさつ・大会決議 (1面に関連)

開催地トラック協会会長あいさつ(要旨)

経営基盤を強化しながら

物流の持続可能性を高める努力を

小丸 成洋 中国トラック協会長



小丸 成洋 中国トラック協会長

トラック運送事業は国民生活と経済活動を支える重要な社会インフラであり、日々全国各地で荷物を運び続けるトラックドライバー、それを支えるトラック運送事業者の皆様の努力によって私たちの暮らしは成り立つ問題。さらに深刻化している。

一方、トラック運送業界を取り巻く環境は、いま大きな転換期を迎えている。燃料価格をはじめとするコストの上昇や、環境負荷の軽減への対応、慢性的なドライバー不足の問題はさらに深刻化している。

し、令和12(2030)年には国内の輸送の需要に対して約3割が不足するとされているなど、私たちが取り組むべき課題は山積している。

こうした中で、中小受託取引適正化法や改正物流法など、取引の適正化

や物流の持続可能性を確保するための制度整備も進められ、また長年にわたり中国トラック協会が要望してきた事業許可更新制度についてもまもなく実現されるなど、トラック運送業界の健全化に向けて動きが急速に変化している。

我々トラック運送事業者は、それぞれの経営基盤を強化しつつ、荷主や関係行政機関とともに連携しながら物流の持続可能性を高めていくことが重要である。今大会がこうした課題を改めて共有し、全国のトラック運送事業者が力を結集して業界のさらなる発展に繋がる契機となることを心から願っている。

再開全体会議

来賓あいさつ(要旨)

適正原価・許可更新制度の

具体化に向け検討を進める

舟本 浩 国土交通省 物流・自動車局長



舟本 浩 局長

トラック運送業界を取り巻く環境は、人手不足、燃料価格の高騰をはじめとする各種コストの上昇など、依然として厳しい状況が続いている。一方、物流は国民生活と経済活動を支える必要不可欠な社会インフラである。その中核を担うトラック運送事業者の重要性はますます高まっていると認識している。

このような中で、物流の持続可能性を維持し、トラック運送事業者が将来にわたって、その重要な役割を担うことが出来るよう、国土交通省として、適正原価・許可更新制度の具体化に向け検討を進めている。

昨年にはトラック運送業界の皆様のはじめ関係者の大変なご尽力により、トラック適正化二法が成立したところだ。その後も、国土交通省としては、トラック運送事業者の健全な発展と持続可能な物流の実現に資するものとなるよう、引き続きこの適正原価制度や許可更新制度の具体化に向けて検討を進めていく。皆様方の引き続きのご協力をお願いしたい。

物流効率化と取引適正化に向けて

欠かせない関係者間の連携

横田 美香 広島県知事



横田 美香 知事

トラック運送業界の皆様は、はじめ、近年相次いでいる地震や豪雨などの災害時においても、被災地への緊急支援物資の輸送を担うなど、被災された方々の生活を支えるために重要な役割を果たしていることに、深く敬意と感謝を申し上げます。

今年7月に発生した「令和8年熊本地震」を機に、トラック運送が平時的なみならず非常時における物流の効率化と取引適正化の重要性がますます高まっている。

経済の持続的な成長と発展に向けて

最善を尽くす

東 保幸 広島県議会副議長



東 保幸 副議長

ご臨席の皆様には、平素からトラック運送事業の適正な運営を通じて、業界ならびに国内産業の発展に多大なるご貢献をいただき、深く敬意と感謝を申し上げます。トラック運送事業は国民生活と経済活動を支える重要な社会インフラであり、日々全国各地で荷物を運び続けるトラックドライバー、それを支えるトラック運送事業者の皆様の努力によって私たちの暮らしは成り立つ問題。さらに深刻化している。

一方、トラック運送業界を取り巻く環境は、いま大きな転換期を迎えている。燃料価格をはじめとするコストの上昇や、環境負荷の軽減への対応、慢性的なドライバー不足の問題はさらに深刻化している。

し、令和12(2030)年には国内の輸送の需要に対して約3割が不足するとされているなど、私たちが取り組むべき課題は山積している。

こうした中で、中小受託取引適正化法や改正物流法など、取引の適正化

や物流の持続可能性を確保するための制度整備も進められ、また長年にわたり中国トラック協会が要望してきた事業許可更新制度についてもまもなく実現されるなど、トラック運送業界の健全化に向けて動きが急速に変化している。

我々トラック運送事業者は、それぞれの経営基盤を強化しつつ、荷主や関係行政機関とともに連携しながら物流の持続可能性を高めていくことが重要である。今大会がこうした課題を改めて共有し、全国のトラック運送事業者が力を結集して業界のさらなる発展に繋がる契機となることを心から願っている。

再開全体会議

再開した全体会議で

は、冒頭トラック輸送振興顕彰「鈴木賞」贈呈式が行われ、(株)石田運輸商会(秋田県大館市)の石田義光代表取締役が鈴木賞が贈呈された。(鈴木賞の詳細は別掲)

続いて、「適正原価制度および許可更新制度」への適切な対応を事項として、全国のトラック運送事業者が力を結集して業界のさらなる発展に繋がる契機となることを心から願っている。

「荷主への価格転嫁を図り適正な運賃および料金の収受実現」、「交通事故防止、飲酒運転根絶および労災事故防止」など8項目の大会決議(別掲)を、柏原宏輝中国ブロック青年部協議会会長が読み上げ、満場の拍手をもって採択された。

その後、国土交通省の舟本浩物流・自動車局長、長横田美香広島県知事、東保幸広島県議会副議長が来賓あいさつを行った(別掲)。また、高市早苗自由民主党総裁と井林義郎中国ブロック青年部協議会会長が、東保幸広島県議会副議長、長横田美香広島県知事、舟本浩物流・自動車局長、小丸成洋中国トラック協会長の4名とともに、国広和之山口県トラック協会会長の音頭により、全員で力強く「ガンバローコール」を行い、原田和充岡山県トラック協会会長の音頭により、全員で力強く「ガンバローコール」を



庄子 清一 東北トラック協会長



原田 和充 岡山県協会長



柏原 宏輝 中国ブロック青年部協議会会長

令和7年度トラック輸送振興顕彰「鈴木賞」受賞事業概要

「有限会社石田運輸商会DX化の取組み」

有限会社石田運輸商会 秋田県代表取締役 石田 義光氏

同社では働き方改革関連法に対応するため、従来型の運行管理や経理に依存した業務体制から脱却する必要があると判断し、自社におけるDX化への抜本的な転換に取り組んだ。

具体的には、①GPS



これにより労務管理を含むコンプライアンス遵守体制が大きく強化され、法令に即した安全かつ適正な運行が実現した。また、ベクトル解析・スカラー解析による分析を通じて、誰もが視覚的に捉えることができるようにすることで、運行上の課題や非効率な業務プロセスを洗い出し、継続的な改善に繋げる仕組みが構築された。

祝電

自由民主党総裁 高市 早苗

公益社団法人全日本トラック協会第31回全国トラック運送事業者大会のご盛會を心よりお慶び申し上げます。

トラック輸送は、国内貨物輸送の大宗を担い、我が国の経済活動と国民生活を支えるライフラインと見なされています。

また、近年多発する大規模な自然災害時には、被災地に向け高い機動性を活かして緊急・救援物資輸送を迅速に実施するなど、極めて重要な使命を果たしてまいります。

自由民主党は、「トラック適正化二法」の中でも特に重要である「適正原価制度」並びに「許可更新制度」を着実に進め、トラック運送業界の取引環境の適正化と健全な発展を図られるよう、全力を傾注してまいります。

本日、事業者大会が実り多きものとなり、更にトラック運送業界並びに全日本トラック協会の今後益々のご発展を衷心よりお祈り申し上げます。

祝電

国土交通大臣 井林 辰憲

公益社団法人全日本トラック協会第31回全国トラック運送事業者大会のご盛會を心よりお祝い申し上げます。

古来より物流は、地域の繁栄、そして人々の生活にとって極めて重要なライフラインであり、それを支えるトラック運送事業、なかんずく、エッセンシャルワーカーであるトラックドライバーの皆様には、我が国の産業の発展、国民生活の向上に不断に貢献を頂いており、深く敬意を表する次第です。

我が国の物流を取り巻く環境が大きく変化する中、昨年の通常国会で成立した「トラック適正化二法」を踏まえ、物流の効率化、取引環境の適正化を推進し、持続可能な物流の実現に向けて関係の皆様とともにしっかりと取り組んでまいります。貴協会の一層のご発展と会員各位のご健康、ご多幸を心よりご祈念申し上げます。

決議

私たちはトラック運送事業者は、我が国の国民生活、産業活動を支えるライフラインであり、その高い機動性を活かして、近年多発する自然災害時には、被災地に向けた緊急・救援物資輸送を優先的かつ迅速に実施するなど、重要な使命を果たすべく、日夜懸命に努力している。

このようななか、「トラック適正化二法」の中でも業界の将来を大きく左右する「適正原価制度」及び「許可更新制度」がトラック運送業界の実情や経営環境を十分に踏まえた制度として整備されることが不可欠である。

我々は、物流全体の最適化に向け商慣行を見直し、社会との共生を図りながら、トラック運送業界の叡智と総力を結集して、「トラック事業における総合安全プラン2030」に基づく事故防止対策や将来の業界を担う人材確保対策など当面する諸課題に対応し、全力を傾注して適正化を進めなければならない。

このため、我々は本日、第31回全国トラック運送事業者大会の開催にあたり、本大会の総意をもって、以下のとおり決議する。

- 「適正原価制度及び許可更新制度に適切な対応を図ろう」
- 「荷主への価格転嫁を図り適正な運賃及び料金の収受を実現しよう」
- 「交通事故防止、飲酒運転根絶及び労災事故防止を図ろう」
- 「燃料の安定的な確保に向けた環境整備等燃料対策を推進しよう」
- 「高速道路料金の値上げ阻止・割引拡充及び広域道路ネットワーク整備の実現を図ろう」
- 「ドライバーの人材確保及びマナーの向上を図ろう」
- 「運輸事業振興助成交付金を維持し有効活用を図ろう」
- 「適正化事業の推進により業界の健全化を図ろう」

令和8年10月15日 第31回全国トラック運送事業者大会

全ト協

寺岡会長、馬渡副会長が適正原価の設定に向けて意見を述べる

第4回「適正原価の設定に向けた有識者検討会」



第4回「適正原価の設定に向けた有識者検討会」(10月19日、国土交通省)



馬渡 雅敏
全ト協副会長



寺岡 洋一
全ト協会長

全日本トラック協会の
寺岡洋一会長と馬渡雅敏
を述べた。

副会長は、10月19日に国土交通省で開かれた第4回「適正原価の設定に向けた有識者検討会」(座長・山内弘隆・橋本学名譽教授に専門委員として出席し、適正原価の制度設計および運用に関して、トラック運送業界からの意見

同検討会では、適正原価の適切な設定に向けた論点整理と方向性について議論を進めている。今回は、8月から9月にかけて国交省、経済産業省、農林水産省が実施した関係業界団体からの個別ヒアリングの結果について報告。また、日本経済団体連合会、日本商工会議所、全国中小企業団体中央会、全国商工連合会、全国農業協同組合中央会が同日付で同検討会に提出した意見書「適正原価の制度設計および運用等について」の内容が事務局より報告された。

また、前回に引き続き、事務局から「適正原価の設定に向けた個別論点の検討」が示され、「適正原価を設定する事業種別」や「適正原価を設定する車種・車種の単位」、「適正原価を設定する地域」の単位、「全産業の労働者1人当たりの賃金の平均額を踏まえた人件費」、「燃料費の基準価格および燃料サーチャージの具体的な算出方法」、「料金の算出方法」、「荷主等に対する是正指導の考え方および責任範囲」、「トラックドライバーへの適正な賃金の支払い」の各項目について説明が行われた。

寺岡会長は、輸送品目や地域で異なる実態を反映した制度設計の必要性や車両の償却年数等に関して意見を述べるとともに、特に人件費への適切な反映に関して、「トラックドライバー」にいかにか適正な賃金が支払われるかが極めて大事である」と述べた。

また、馬渡副会長は、「これまで標準的な運賃が設定されていたにもかかわらず、トラック運送業の価格転嫁率は他業種と比べて最低である。価格転嫁が成り立たなくなってしまう。我々の事業が最低限度で立つ形で、適正原価を設定できればと考えている」と述べた。

11月に予定されている第5回検討会では、論点整理を行った上で、適正原価制度の全体像を示すことになっている。

感染症対策をしっかりと行っておこう!

例年では12月～3月が流行シーズンとなるインフルエンザですが、今年は早くも流行しています。厚生労働省では、感染症法が施行された1999年以降、2番目に早い、8月28日に流行入りを公表しています。インフルエンザは、38℃以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛、全身倦怠感等の症状が比較的急速に現れるのが特徴で、併せて普通の風邪と同じように、のどの痛み、鼻水、咳等の症状もみられます。また、感染力が強く、事業所で罹患が出ると業務にも影響が出るため、十分注意する必要があります。

●インフルエンザ等の感染症予防をしよう

Aさん「先日、健康診断の結果を踏まえて、今後の生活習慣改善の相談に主治医のとこに行ってきた。そうしたら、いつもはそんなに混んでいないクリニックだけれど、ものすごく混んでいたんだ。ちょっと聞いてみると、インフルエンザのワクチン接種だったみたいだね。健康診断結果は悪い判定はなかったの、今の状態をキープするよう、体重をしっかりと管理することに注意するよう言われたんだけど、インフルエンザと新型コロナについては流行しているから注意するように言われたよ」

Bさん「本当にインフルエンザが流行っているよね。つい先日友人と話していた時に、友人の職場でインフルエンザに罹った人がいて大変だという話を聞いて、やっぱり流行しているんだと改めて思ったよ。Aさんは感染症対策はどんなことをしているの」

Aさん「まず、こまめな手洗いだね。特に指先、指の間、親指、手首は念入りに洗っているよ。それから咳エチケット。インフルエンザの流行を受けて、マスクの着用を心がけているよ。あと、ときどき窓や扉を開けて換気しているよ」

Bさん「基本的なことだけれど、感染症対策では大事なことだね。僕たちドライバーは人と接する機会も多いから、僕もマスク着用は心がけるようにするよ」

●安易な薬の服用に注意

Aさん「そうだね。それと感染症に関連して、もう一つ注意してほしいことがあるんだ」

Bさん「安易な薬の服用だね」

Aさん「その通り。僕たちドライバーは、時間が不規則になりがちだから、風邪の症状などで少々調子が悪くても「薬を飲んでおけば大丈夫だろう」となりがちだけれど、それが危険だ。薬の中には、眠くなる成分が含まれているものがあるから、服用には十分注意しなきゃいけない。運転中に眠気をもよおしたら重大事故に繋がるからね」

Bさん「本当だね。僕は具合が悪い時や薬を飲んだ時は上司(管理者)に伝えているけれど、全員が正直に伝えているとは限らないからね。僕はドラッグストアで薬を選ぶ時は、裏面の注意事項を確認するようにしているよ。医者にかかった時でも、ドライバーであることを伝えて、仕事に差し支えないものを処方してもらっているな」

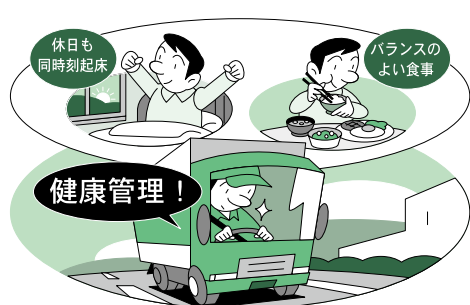
Aさん「みんなBさんみたいにしたいんだけど……。それと、具合を悪くしないよう、日々の健康管理をしっかりと行っておくことも大事だね」

●体調管理をしっかりと

Bさん「そうだね。僕は生活のリズムをなるべく崩さないようにしているよ。例えば、休みの日もキチンと決まった時間に起きるようにしている。それと食事はバランスよく食べること、最近は特に腹八分を心がけているよ。A

(第149回)

トラックドライバーのための安全運転教室



さんはどんなことに気をつけているのかな」

Aさん「そうだね。休みの日にはしっかりとリラックスして、翌日に備えるようにしている。ただし、あまり無理はしないように心がけているよ。休日に羽目を外してしまうと、翌日の仕事に影響があることがあるからね。いい休養をとって、翌日の運転に備えるようにしているよ」

Bさん「僕たちにとって安全運転は当たり前のこと。その安全運転をするためには、日頃から健康管理に気をつけることがものすごく重要だね」

Aさん「安全運転は健康あってこそ。だから日頃から体調管理に気をつけて、日々安全運転をしよう」

「高き指定道路」「重き指定道路」の指定に関する要望書を提出

国交省などに

全日本トラック協会は、9月28日、国土交通省および警察庁に対して、令和8年度高き指定道路の指定に関する要望として169区間を提出した。同要望は、全ト協のほか、(一社)日本陸送協会、日本貨物鉄道(株)の3団体

で構成する「背高車両委員」でも実施。同委員会は、計270区間について提出している。

全ト協提出の「高き指定道路」要望一覽は、全ト協ホームページ(HP、二次元コード①)に掲載されている。

また、全ト協は同日、

国交省に対して、8年度「重き指定道路」の指定に関する要望として77区間について提出した。

「重き指定道路」要望一覽は、全ト協HP(二次元コード②)に掲載されている。

「飼料輸送の合理化に関する全国連絡会議」

全日本トラック協会飼料部会(福田博部会長)は10月5日、農林水産省が開催した第2回「飼料輸送の合理化に関する全国連絡会議」に出席し、配合飼料の輸送に関する課題および飼料部会の取り組みについて説明を行った。

飼料・畜産輸送を巡っては、ドライバーの安全確保と輸送体制の維持に向けた課題が深刻化している。また、農家独自の添加物等の投入・混合作業や荷物を担いでの梯子昇降により安全確保が困難なほか、小ロット・多頻度配送や緊急注文への対応、広域配送に伴う車両大型化・高速道路利用等により、ドライバーの確保や運送事業者の経

営負担が増大している。さらに、飼料輸送に使用するバルク車については、特殊車両のため車両価格の高額化や納車期間の長期化、国内製造メーカの少なさが課題となっている。限られた車両での運用や予備車の確保が必要となり、車両購入・修繕費やドライバーの労働時間などのコスト負担も増している。このほか、過積載の禁止への対応では、長距離輸送による燃料費・高速料金・ドライバー拘束時間の増加に加え、車両構造上の積載効率の低下や限られたドライバーへの貨物集積が課題となっている。荷主の意向に左右されやすい取引構造も、運送事業者の負担増大に繋がっている。

こうした現状を踏まえ、飼料部会では、長期的な視点に立ち、安全・安心・安定した、持続可能な飼料輸送体制の構築を強く求めた。

なお、飼料部会からの

ニュース・ターミナル(トラック協会ニュース)

第68回「適正化事業委員会」

令和9年度から巡回指導項目等を見直し

全日本トラック協会は、11月以降順次都道府県トラック協会への連絡化事業委員会(松橋謙一委員長、全国中小企業団体中央会、全国商工連合会、全国農業協同組合中央会)が同日付で同検討会に提出した意見書「適正原価の制度設計および運用等について」の内容が事務局より報告された。

「飼料輸送の合理化に関する全国連絡会議」

全日本トラック協会飼料部会(福田博部会長)は10月5日、農林水産省が開催した第2回「飼料輸送の合理化に関する全国連絡会議」に出席し、配合飼料の輸送に関する課題および飼料部会の取り組みについて説明を行った。

飼料部会が持続可能な飼料輸送体制の構築を強く求める

全日本トラック協会飼料部会(福田博部会長)は10月5日、農林水産省が開催した第2回「飼料輸送の合理化に関する全国連絡会議」に出席し、配合飼料の輸送に関する課題および飼料部会の取り組みについて説明を行った。

全ト協行事予定

10月25日・11月30日

▽10月24・26日
・第58回全国トラックドライバーコンテスト
▽11月4日
・第1回トラック運送業界における人材確保育成のあり方に関する検討会
▽11月5日
・正副会長会議
・第2回総務委員会
▽11月30日
・第3回社会的評価向上委員会

「ニュース・ターミナル(官公庁ニュース等)」

令和8年の賃上げ実施企業92.0%、平均額は1万3326円、定昇率は1.3%と、厚労省は10月21日、

法令クイズ

マルバツクイズ

～灯火編～

- ① 夜間、トラックは走行中、室内灯をつけて視界を確保する。(○×)
- ② 他の車両をけん引する際は、尾灯及び番号灯は点灯しなくてもよい。(○×)
- ③ 昼間でもトンネルの中など100メートル先(高速道路では200メートル先)が見えないような場所を走行するときは、前照灯などを点灯しなければならない。(○×)
- ④ 夜間は、自分の車と対向車のライトで道路の中央付近の歩行者が見えなくなることがある。(○×)
- ⑤ 見通しの悪い交差点やカーブの手前では、前照灯を上下に切り替えるなどして、ほかの車や歩行者に自車の接近を知らせるとよい。(○×)

(解答は7面)

あなたは解ける!!

(10月10月号) 答え合わせ

A	B	C	D	E	F
テ	ン	キ	ヨ	ホ	ウ

車輪脱落事故防止特集

千葉県トラック協会における取り組み

車輪脱落を防ぐ「正しい作業」と「確実な点検」 講習受講を通じ点検の重要性を再確認

座学講習では、千葉県自動車大学の廣瀬浩明氏が、車輪脱落のメカニズム等について説明を行った。



講習は、座学と実技の2部で構成されている。座学講習では、千葉県

車輪脱落原因を徹底解説
適正なトルク管理と日常
点検の重要性を学ぶ

参加した。

千葉県トラック協会では、令和6年3月より、毎年春と秋に「車輪脱落防止及び日常点検実施要領講習」を実施している。会場となる千葉県自動車大学校は、千葉県内のカーディーラーや整備専業工場など約200社で構成される千葉県自動車整備商工会が、自動車整備士を養成するために開設した専門学校で、施設内には自動車整備を学ぶ上で欠かせない最先端の設備を備えている。6回目の開催となる今回は、県内各地のトラック運送事業者から23人が参加した。

「緩み止め」の効果

座学講習では、千葉県自動車大学の廣瀬浩明氏が、車輪脱落のメカニズム等について説明を行った。

講習は、座学と実技の2部で構成されている。座学講習では、千葉県

車輪脱落原因を徹底解説
適正なトルク管理と日常
点検の重要性を学ぶ

参加した。

千葉県トラック協会が、歩行者がいたらとんでもない事故になっていた



千葉県トラック協会が、歩行者がいたらとんでもない事故になっていた

千葉県トラック協会が、歩行者がいたらとんでもない事故になっていた

千葉県トラック協会が、歩行者がいたらとんでもない事故になっていた

千葉県トラック協会が、歩行者がいたらとんでもない事故になっていた

千葉県トラック協会が、歩行者がいたらとんでもない事故になっていた

千葉県トラック協会が、歩行者がいたらとんでもない事故になっていた

千葉県トラック協会が、歩行者がいたらとんでもない事故になっていた

千葉県トラック協会が、歩行者がいたらとんでもない事故になっていた

千葉県トラック協会が、歩行者がいたらとんでもない事故になっていた

千葉県トラック協会が、歩行者がいたらとんでもない事故になっていた

千葉県トラック協会が、歩行者がいたらとんでもない事故になっていた

千葉県トラック協会が、歩行者がいたらとんでもない事故になっていた

千葉県トラック協会が、歩行者がいたらとんでもない事故になっていた

千葉県トラック協会が、歩行者がいたらとんでもない事故になっていた

千葉県トラック協会が、歩行者がいたらとんでもない事故になっていた

千葉県トラック協会が、歩行者がいたらとんでもない事故になっていた

千葉県トラック協会が、歩行者がいたらとんでもない事故になっていた

千葉県トラック協会が、歩行者がいたらとんでもない事故になっていた

千葉県トラック協会が、歩行者がいたらとんでもない事故になっていた

千葉県トラック協会が、歩行者がいたらとんでもない事故になっていた

千葉県トラック協会が、歩行者がいたらとんでもない事故になっていた

千葉県トラック協会が、歩行者がいたらとんでもない事故になっていた

千葉県トラック協会が、歩行者がいたらとんでもない事故になっていた

千葉県トラック協会が、歩行者がいたらとんでもない事故になっていた

千葉県トラック協会が、歩行者がいたらとんでもない事故になっていた

千葉県トラック協会が、歩行者がいたらとんでもない事故になっていた

千葉県トラック協会が、歩行者がいたらとんでもない事故になっていた

千葉県トラック協会が、歩行者がいたらとんでもない事故になっていた

千葉県トラック協会が、歩行者がいたらとんでもない事故になっていた

千葉県トラック協会が、歩行者がいたらとんでもない事故になっていた

千葉県トラック協会が、歩行者がいたらとんでもない事故になっていた

千葉県トラック協会が、歩行者がいたらとんでもない事故になっていた

千葉県トラック協会が、歩行者がいたらとんでもない事故になっていた

千葉県トラック協会が、歩行者がいたらとんでもない事故になっていた

千葉県トラック協会が、歩行者がいたらとんでもない事故になっていた

千葉県トラック協会が、歩行者がいたらとんでもない事故になっていた

千葉県トラック協会が、歩行者がいたらとんでもない事故になっていた

千葉県トラック協会が、歩行者がいたらとんでもない事故になっていた

千葉県トラック協会が、歩行者がいたらとんでもない事故になっていた

千葉県トラック協会が、歩行者がいたらとんでもない事故になっていた

千葉県トラック協会が、歩行者がいたらとんでもない事故になっていた

千葉県トラック協会が、歩行者がいたらとんでもない事故になっていた

千葉県トラック協会が、歩行者がいたらとんでもない事故になっていた

千葉県トラック協会では、令和6年3月より、毎年春と秋に「車輪脱落防止及び日常点検実施要領講習」を実施している。会場となる千葉県自動車大学校は、千葉県内のカーディーラーや整備専業工場など約200社で構成される千葉県自動車整備商工会が、自動車整備士を養成するために開設した専門学校で、施設内には自動車整備を学ぶ上で欠かせない最先端の設備を備えている。6回目の開催となる今回は、県内各地のトラック運送事業者から23人が参加した。

千葉県トラック協会では、令和6年3月より、毎年春と秋に「車輪脱落防止及び日常点検実施要領講習」を実施している。会場となる千葉県自動車大学校は、千葉県内のカーディーラーや整備専業工場など約200社で構成される千葉県自動車整備商工会が、自動車整備士を養成するために開設した専門学校で、施設内には自動車整備を学ぶ上で欠かせない最先端の設備を備えている。6回目の開催となる今回は、県内各地のトラック運送事業者から23人が参加した。



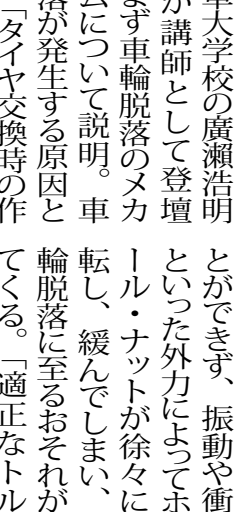
座学講習と実技講習を通じて
車輪脱落のメカニズムへの理解を深める

1「車輪脱落防止及び日常点検実施要領講習」レポート

全日本トラック協会では、国土交通省が設置した「大型車の車輪脱落事故防止対策に係る連絡会」や「大型車の車輪脱落事故防止対策に係る調査・分析検討会」に参加し、車輪脱落事故の防止に向け、適切なタイヤ脱着作業や保守管理の重要性についての啓発に努めている。その一方で、令和7年度大型車の車輪脱落事故発生件数は128件と、6年度（120件）に比べて8件増加している。さらなる対策が急務となっている。本特集では、千葉県トラック協会（池田和彦会長）が千葉県自動車大学校（千葉市）で実施した「車輪脱落防止及び日常点検実施要領講習」の模様をダイジェストで紹介する。令和7年度大型車の車輪脱落事故発生件数は128件と、6年度（120件）に比べて8件増加している。さらなる対策が急務となっている。本特集では、千葉県トラック協会（池田和彦会長）が千葉県自動車大学校（千葉市）で実施した「車輪脱落防止及び日常点検実施要領講習」の模様をダイジェストで紹介する。

千葉県トラック協会では、令和6年3月より、毎年春と秋に「車輪脱落防止及び日常点検実施要領講習」を実施している。会場となる千葉県自動車大学校は、千葉県内のカーディーラーや整備専業工場など約200社で構成される千葉県自動車整備商工会が、自動車整備士を養成するために開設した専門学校で、施設内には自動車整備を学ぶ上で欠かせない最先端の設備を備えている。6回目の開催となる今回は、県内各地のトラック運送事業者から23人が参加した。

千葉県トラック協会では、令和6年3月より、毎年春と秋に「車輪脱落防止及び日常点検実施要領講習」を実施している。会場となる千葉県自動車大学校は、千葉県内のカーディーラーや整備専業工場など約200社で構成される千葉県自動車整備商工会が、自動車整備士を養成するために開設した専門学校で、施設内には自動車整備を学ぶ上で欠かせない最先端の設備を備えている。6回目の開催となる今回は、県内各地のトラック運送事業者から23人が参加した。



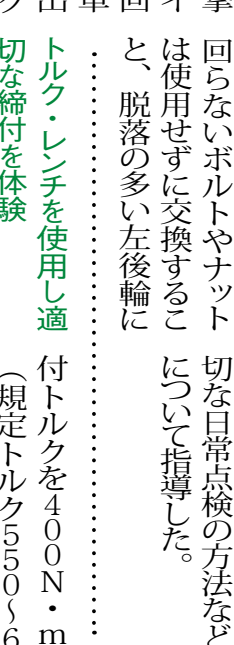
座学講習と実技講習を通じて
車輪脱落のメカニズムへの理解を深める

1「車輪脱落防止及び日常点検実施要領講習」レポート

全日本トラック協会では、国土交通省が設置した「大型車の車輪脱落事故防止対策に係る連絡会」や「大型車の車輪脱落事故防止対策に係る調査・分析検討会」に参加し、車輪脱落事故の防止に向け、適切なタイヤ脱着作業や保守管理の重要性についての啓発に努めている。その一方で、令和7年度大型車の車輪脱落事故発生件数は128件と、6年度（120件）に比べて8件増加している。さらなる対策が急務となっている。本特集では、千葉県トラック協会（池田和彦会長）が千葉県自動車大学校（千葉市）で実施した「車輪脱落防止及び日常点検実施要領講習」の模様をダイジェストで紹介する。令和7年度大型車の車輪脱落事故発生件数は128件と、6年度（120件）に比べて8件増加している。さらなる対策が急務となっている。本特集では、千葉県トラック協会（池田和彦会長）が千葉県自動車大学校（千葉市）で実施した「車輪脱落防止及び日常点検実施要領講習」の模様をダイジェストで紹介する。

千葉県トラック協会では、令和6年3月より、毎年春と秋に「車輪脱落防止及び日常点検実施要領講習」を実施している。会場となる千葉県自動車大学校は、千葉県内のカーディーラーや整備専業工場など約200社で構成される千葉県自動車整備商工会が、自動車整備士を養成するために開設した専門学校で、施設内には自動車整備を学ぶ上で欠かせない最先端の設備を備えている。6回目の開催となる今回は、県内各地のトラック運送事業者から23人が参加した。

千葉県トラック協会では、令和6年3月より、毎年春と秋に「車輪脱落防止及び日常点検実施要領講習」を実施している。会場となる千葉県自動車大学校は、千葉県内のカーディーラーや整備専業工場など約200社で構成される千葉県自動車整備商工会が、自動車整備士を養成するために開設した専門学校で、施設内には自動車整備を学ぶ上で欠かせない最先端の設備を備えている。6回目の開催となる今回は、県内各地のトラック運送事業者から23人が参加した。



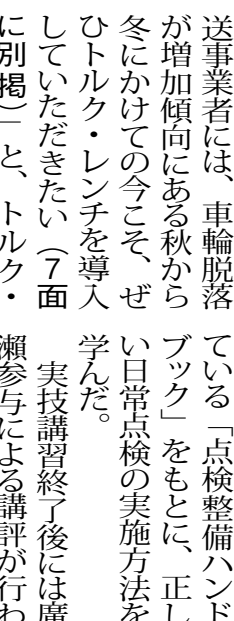
座学講習と実技講習を通じて
車輪脱落のメカニズムへの理解を深める

2車輪脱落事故防止に向けた会員事業者への支援・取り組み

千葉県トラック協会では、令和6年3月より、毎年春と秋に「車輪脱落防止及び日常点検実施要領講習」を実施している。会場となる千葉県自動車大学校は、千葉県内のカーディーラーや整備専業工場など約200社で構成される千葉県自動車整備商工会が、自動車整備士を養成するために開設した専門学校で、施設内には自動車整備を学ぶ上で欠かせない最先端の設備を備えている。6回目の開催となる今回は、県内各地のトラック運送事業者から23人が参加した。

千葉県トラック協会では、令和6年3月より、毎年春と秋に「車輪脱落防止及び日常点検実施要領講習」を実施している。会場となる千葉県自動車大学校は、千葉県内のカーディーラーや整備専業工場など約200社で構成される千葉県自動車整備商工会が、自動車整備士を養成するために開設した専門学校で、施設内には自動車整備を学ぶ上で欠かせない最先端の設備を備えている。6回目の開催となる今回は、県内各地のトラック運送事業者から23人が参加した。

千葉県トラック協会では、令和6年3月より、毎年春と秋に「車輪脱落防止及び日常点検実施要領講習」を実施している。会場となる千葉県自動車大学校は、千葉県内のカーディーラーや整備専業工場など約200社で構成される千葉県自動車整備商工会が、自動車整備士を養成するために開設した専門学校で、施設内には自動車整備を学ぶ上で欠かせない最先端の設備を備えている。6回目の開催となる今回は、県内各地のトラック運送事業者から23人が参加した。



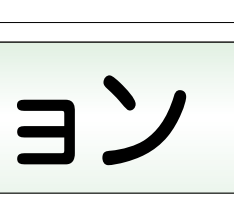
座学講習と実技講習を通じて
車輪脱落のメカニズムへの理解を深める

会員事業者の安全意識を高める

千葉県トラック協会では、令和6年3月より、毎年春と秋に「車輪脱落防止及び日常点検実施要領講習」を実施している。会場となる千葉県自動車大学校は、千葉県内のカーディーラーや整備専業工場など約200社で構成される千葉県自動車整備商工会が、自動車整備士を養成するために開設した専門学校で、施設内には自動車整備を学ぶ上で欠かせない最先端の設備を備えている。6回目の開催となる今回は、県内各地のトラック運送事業者から23人が参加した。

千葉県トラック協会では、令和6年3月より、毎年春と秋に「車輪脱落防止及び日常点検実施要領講習」を実施している。会場となる千葉県自動車大学校は、千葉県内のカーディーラーや整備専業工場など約200社で構成される千葉県自動車整備商工会が、自動車整備士を養成するために開設した専門学校で、施設内には自動車整備を学ぶ上で欠かせない最先端の設備を備えている。6回目の開催となる今回は、県内各地のトラック運送事業者から23人が参加した。

千葉県トラック協会では、令和6年3月より、毎年春と秋に「車輪脱落防止及び日常点検実施要領講習」を実施している。会場となる千葉県自動車大学校は、千葉県内のカーディーラーや整備専業工場など約200社で構成される千葉県自動車整備商工会が、自動車整備士を養成するために開設した専門学校で、施設内には自動車整備を学ぶ上で欠かせない最先端の設備を備えている。6回目の開催となる今回は、県内各地のトラック運送事業者から23人が参加した。



座学講習と実技講習を通じて
車輪脱落のメカニズムへの理解を深める

安全運行のオアシス

千葉県トラック協会では、令和6年3月より、毎年春と秋に「車輪脱落防止及び日常点検実施要領講習」を実施している。会場となる千葉県自動車大学校は、千葉県内のカーディーラーや整備専業工場など約200社で構成される千葉県自動車整備商工会が、自動車整備士を養成するために開設した専門学校で、施設内には自動車整備を学ぶ上で欠かせない最先端の設備を備えている。6回目の開催となる今回は、県内各地のトラック運送事業者から23人が参加した。

安全運行のオアシス トラックステーション

全国22か所のトラックステーション（TS）は
トラックドライバーの安全運行を支える、
長距離運行に欠かせない
休憩施設です。



各施設の運営時間・概要・周辺地図は
JTA 全日本トラック協会 のHPに掲載



	名称	所在地	電話番号	駐車台数
1	札幌	北海道札幌市厚別区厚別東5条1-1-2	011-897-9101	39
2	苫小牧	北海道苫小牧市ウトナイ北11-11-33	0144-55-7491	63
3	仙台	宮城県仙台市宮城野区苦竹4-1-15	022-232-9336	39
4	白河の関	福島県白河郡泉崎村大字泉崎字夏針15-1	0248-21-7167	45
5	茨城	茨城県小美玉市西郷地字新田1390	0299-48-3455	30
6	矢板	栃木県矢板市乙畑440-2	0287-48-1919	46
7	大宮	埼玉県さいたま市西区三橋6-699-1	048-623-6815	41
8	東神	神奈川県大和市上草柳588	046-261-1100	97
9	新潟	新潟県新潟市西区山田196-1	025-233-6961	52
10	金沢	石川県金沢市千木町ル21-1	076-257-2755	56
11	浜松	静岡県浜松市中央区流通元町2-3	053-421-5311	116
12	名古屋	愛知県名古屋市中区栄3-601	052-303-2188	97
13	亀山	三重県亀山市小野野桜口586-4	0595-82-3935	82
14	彦根	滋賀県彦根市島居本町字むさ満2337-1	0749-26-0156	45
15	大阪	大阪府堺市東区木元町20-1	072-832-2362	80
16	奈良・針	奈良県奈良市針町487-1	0743-82-0622	60
17	岡山	岡山県岡山市中区倉富285-19	086-277-4055	37
18	尾道	広島県尾道市高須町字オケウ保21193-3	0848-46-1882	37
19	北九州	福岡県北九州市小倉北区東港1-3	093-581-5031	70
20	鳥栖	佐賀県鳥栖市永吉町617-1	0942-83-7035	48
21	諫早	長崎県諫早市貝津町1051-12	0957-26-8228	45
22	大分	大分県大分市大字上戸次字宇土06045-2	097-597-6233	43

※駐車台数は大型車とトレーラーの台数の合計。なお、諫早TSは5台の中型車を含む。

厚労省

11月は「過労死等防止啓発月間」

過労死等とその防止への理解を深め 労働者が相談しやすい環境づくりを

①適正な労働時間の把握
使用者は労働基準法により、労働者の労働時間を適切に管理し、労働時間の状況に適正に把握する

労働時間の把握を徹底し

長時間労働に歯止めをかける

2 長時間労働の削減に向けて事業主が取り組むべきことは？

図 時間外・休日労働時間と健康障害リスクの関係



《注意》
①上の図は、労災補償に係る脳・心臓疾患の労災認定基準の考え方の基礎となった医学的検討結果を踏まえたものです。
②業務の過重性は、労働時間のみに基づいて評価されるのではなく、就業態様の諸要因も含めて総合的に評価されるべきものです。
③「時間外・休日労働時間」とは、休憩時間を除き1週間当たり40時間を超えて労働した場合におけるその超えた時間のことです。
④2～6か月平均でおおむね月80時間を超える時間外・休日労働時間とは、過去2か月間、3か月間、4か月間、5か月間、6か月間のいずれかの月平均の時間外・休日労働時間が、おおむね80時間を超えるという意味です。

過労死等とは、業務に
おける過重な負荷による
脳血管・心臓疾患、業
務における強い心理的負
荷による精神障害を原因
とする死亡やこれらの疾
患のことである。
長時間にわたる特に過
重な労働は、著しい疲労
の蓄積をもたらす最も重
い負荷による精神障害で
、正常な認識、行為選択
能力や自殺行為を思いど
まる精神的抑制力が著し
く阻害され、自殺に至る
場合があるといわれている。
過労死等の原因の一つ
である長時間労働を削減
し、仕事と生活の調和(ワ
ーク・ライフ・バランス)
を図るとともに、労働者
の健康管理に係る措置を
徹底し、良好な職場環境
(職場風土を含む)を形
成の上、労働者の心理的
負荷を軽減していくこと
は急務である。

過労死等とは、業務に
おける過重な負荷による
脳血管・心臓疾患、業
務における強い心理的負
荷による精神障害を原因
とする死亡やこれらの疾
患のことである。
長時間にわたる特に過
重な労働は、著しい疲労
の蓄積をもたらす最も重
い負荷による精神障害で
、正常な認識、行為選択
能力や自殺行為を思いど
まる精神的抑制力が著し
く阻害され、自殺に至る
場合があるといわれている。
過労死等の原因の一つ
である長時間労働を削減
し、仕事と生活の調和(ワ
ーク・ライフ・バランス)
を図るとともに、労働者
の健康管理に係る措置を
徹底し、良好な職場環境
(職場風土を含む)を形
成の上、労働者の心理的
負荷を軽減していくこと
は急務である。

1 過労死等とは？

「命を守る働き方」とは

要な要因と考えられ、さ
らには脳血管・心臓疾患
の発症に影響を及ぼすと
言われている(図)。また、
業務における強い心理的
負荷による精神障害で、
正常な認識、行為選択能
力や自殺行為を思いどま
る精神的抑制力が著しく
阻害され、自殺に至る場
合があるといわれている。
過労死等の原因の一つで
ある長時間労働を削減し
、仕事と生活の調和(ワ
ーク・ライフ・バランス)
を図るとともに、労働者
の健康管理に係る措置を
徹底し、良好な職場環境
(職場風土を含む)を形
成の上、労働者の心理的
負荷を軽減していくこと
は急務である。



「過労死等」とは、業務における
過重な負荷による脳血管・心臓疾患
や業務における強い心理的負荷による
精神障害を原因とする死亡やこれ
らの疾患のことです。
10月9日に閣議決定された「令和
8年版過労死等防止対策白書」(二
次元コード①)において、労災支給
決定件数の脳血管・心臓疾患事案に
よる3年度ごと(平成24～26年度、
27～29年度、30～令和2年度、3
5年度の平均件数の推移をみると、
「自動車運転従事者」は減少傾向に
ありますが、依然
として他業種に比
べ多いと指摘され
ています。
厚生労働省では、11月を「過労死
等防止啓発月間」と位置付け、過労
死等をなくするための様々な取り組み
を行います。
ここでは、過労死等を防ぐための
事業主の取り組みなどについて、厚
労省パンフレット「しごとより、い
のち。」(分冊)をもとに紹介します。



3 働き過ぎによる健康障害を防止するために必要なことは？

「働き過ぎ」から健康を守るために

睡眠の確保と個別の配慮を

①睡眠時間の確保および
健康づくりを
過重労働による健康障
害の防止のために、時間
外・休日労働時間の削減
減、労働者の健康管理に
係る措置の徹底を図る必
要がある。労働者に必要
な睡眠時間を確保し、生
活習慣病の予防などの健
康づくりに取り組むこと
も重要である。
②若年労働者などにも配
慮した対策を
若年労働者、高齢労働
者、障害者である労働
者、若年労働者、高齢
労働者、障害者である労働
者などについては、心身
のとれた働き方の促進、
メンタルヘルス不調の発
生防止のための対策など
を講じる必要がある。

4 働き方はどのように見直せばよい？

仕事一辺倒から脱却

「休める職場づくり」が急務に

ワーク・ライフ・ balan
スのとれた働き方ができ
る職場環境を
過労死等の防止のため
には、単に法令を遵守す
るだけでなく、これま
での働き方を改めワーク
・ライフ・バランスのと
れた働き方ができる職場
が重要である。
長時間労働や休日出
勤、休暇が取得できない
状態が続くと、労働者の
仕事への意欲や効率の低
下だけでなく、健康状態
や精神状態の悪化にも繋
がる。

5 労働者が過労死等の危険を感じた場合に備えて取り組むべき対策は？

心身の不調を見逃さない

相談しやすい職場に変えていく

●相談しやすい環境の整備
現在、国や民間団体に
より、相談窓口が多く設
置されている。事業主は
事業場において相談体制
を整備するほか、こうし
た窓口の周知を行う必要
がある。
また、職場において労
使双方が過労死等の防止
のための対策の重要性を
いちは、家族・友人等も

6 労働条件や健康管理に関する相談は？

過労死等を防ぐために

専門相談窓口に早めの相談を

厚労省パンフレット「し
ごとより、いのち。」では、
「しごとより、いのち」
労働条件や健康管理に関
する相談窓口の一覧を掲
載している。
「危険物荷卸し時相互立会い推進全国一斉キャンペーン」を実施



11月1日から14日まで



全日本トラック協会、石油
トラック・高圧ガス
共催により、「危険物荷
卸し時相互立会い推進全
国一斉キャンペーン」を
実施する。期間は11月1
日から14日までの14日
間。総務省消防庁および
経済産業省資源エネルギー
庁の後援のもと、全国
の都道府県、トラック
協会、トラック輸
送関連団体が中心
となって展開され
る。危険物の荷卸し作業で
は、誤注入による混油や
漏油などの事故を未然に
防止するため、消防法令
に基づき、タンクローリ
ー側と荷卸し先双方の危
険物取扱者が立ち会い、
注入口や油種、数量、タ
ンクの在庫量、ホースの
結合(緊結)状況などを
相互確認することが求め
られている。しかしなが
ら、双方の立会いや相互
確認が十分に行われな
かったことが主な原因と考
えられる事故は依然とし
て発生しており、ひとた
び事故が起これば重大災
害や社会的信用の失墜に
繋がることがある。こ
うした状況を踏まえ、本
キャンペーンでは危険物
荷卸し時における相互立
会の重要性を関係業界
全体で共有し、事故防止
の徹底を図る。

「ホワイト物流」推進運動に関するアンケート調査へご協力ください

国土交通省では、深刻化するトラックドライバー不足への対応や物流効率化、働きやすい労働環境の実現を目指し、「ホワイト物流」推進運動を進めています。このたび、さらなる賛同拡大と物流効率化施策の推進、ならびに荷主等評価制度の創設に向けた検討のため、荷主企業、トラック運送事業者、倉庫業者等を対象としたアンケート調査を実施しています。
本調査では、物流上の課題や「ホワイト物流」推進運動への賛同状況、物流改善の取り組みに必要な支援、改正物流効率化法や荷主評価制度への認知度・関心などについて調査します。なお、回答内容は統計的に処理され、企業名等が特定される形で公表されることはありません。

調査対象：荷主企業、トラック運送事業者、倉庫業者等
回答期限：令和8年11月14日(土)
回答方法：WEB アンケート形式
URL <https://form.qooker.jp/Q/auto/ja/whitelogi/n/>

問合せ先：社会システム株式会社
E-mail: yuso@crp.co.jp
TEL: 03-5791-1133 (平日 10:00～17:00)



2026.10.25

四季折々

▼珠算教室の楽しさは、年2
回実施された「勝ち抜き戦」
でした。何組かのグループに
分かれ、先生が生徒に向か
い「ご破算では」と数字を10回
読み上げ、それを足し上げた
ら素早く筆を止めた生徒が「ご
明算」だと2回戦に進み、5
回連続で勝ち進むと消しゴム
付き鉛筆や大学ノートが貰え
ました。▼5玉を上下に弾く
「四則演算」の算盤は、昭和
40年代、暗算力の向上、集
力、記憶力の強化に繋が
り、算盤教室は大いに賑わ
いました。私の通っていた「黒田
算塾」も、学校帰りの生徒が
大勢いて楽しい雰囲気であ
った。塾長は髭を生やした
文豪のようでしたが、子ども
好きで丁寧な教え方であ
り、算盤の起原は、古代メ
ソポタミア(シユメール文
明)時代に砂の上に線を引
いて、小石を置き計算した
「砂そろばん」だと言われ
ています。そんな悠久の
昔から算盤の原型が存在し
ていたとは驚くばかりです。
現

存する日本最古の算盤は前田
利家所有の陣中で使ったもの
とされ、都内の「尊経閣文庫」
に保存されています。また、
算盤が民衆の間に広く普及し
たのは、豊臣秀吉の家臣・毛
利重能らの尽力によるものと
されています。1978(昭和
53)年に低価格で発売され
た電卓の登場により、一時は
影を潜めた算盤ですが、ど
こい根強い人気を支えられ
、現役で頑張っています。▼算
盤と言えは思い出さるの
が、高度成長期に司会・ボ
ドヴィリアンとして人気を博
したトニー谷の存在です。算
盤を左手に持ち、右手で楽器
のように算盤を鳴らし、軽妙
な語り口で「あなたのお名前
なんて」と、歌合戦の出
演者を盛り上げ、テレビを席
巻いた強烈な印象がありま
す。司会芸の先駆者的な存在
で、子供心に「凄いなあ」
と思ったほどです。あの時代
は、娯楽と言えばテレビが主
流で、白黒14型の画面に釘
付けになったものです。▼ス
ーパーで買い物をする、頭
の中で5玉が金額を弾いて、珠
算が未だに役に立っていま
す。(山崎 薫)

御社の基幹システムへのご構想、
実現に向け、
お聞かせください。

長年にわたりお付き合いを賜っております運輸業経営のユーザー様方から、
ご相談とご要望を拝聴し、貴重なご助言も頂戴しながら、
導入時のヒヤリングから運用時のサポートを通して積み重ねたノウハウをもって、
各社様ごとに弊社パッケージシステムをカスタマイズいたし、
基幹システムとしてご利用いただいております。

運輸業
経営管理
システム

40th Anniversary

TSC 東和サン ソフトクリエイティブ株式会社
〒113-0033 東京都文京区本郷3丁目19番4号 本郷大関ビル4階
TEL:03-3818-1541 FAX:03-3818-1546
<http://www.towasan-soft.co.jp>

(大型トラック・バス)

ホイールボルト、ナットの錆 デイスクホイール、ハブの錆に注意！



©くまがた工務

ホイールボルト、ナットやデイスクホイール、ハブの経年使用に伴う著しい錆によるものと思われる「車輪脱落事故」が発生しています。
著しい錆のあるボルト、ナットやホイール、ハブは使わないでください！

ホイールボルト、ナットの錆

ホイールボルトやホイールナットの経年使用に伴う著しい錆があると、規定の締め付けトルクで締め付けても、十分な締め付け力が得られなくなります。

【ホイールボルト、ナットの点検要領】

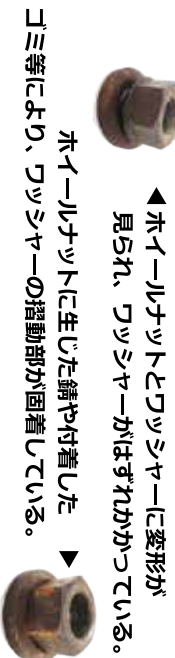
- 著しい錆の発生がないか点検します。
- 亀裂や損傷がないか点検します。
- ねじ部につぶれや、やせ、かじりなどがないか点検します。
- ボルトが伸びていないか点検します。



【著しい錆の例】

- ナットの座金（ワッシャー）が、スムーズに回転するか点検します。

※ナットと座金（ワッシャー）のすき間にエンジンオイルなど指定の潤滑剤を薄く塗布し、回転させて油をなじませます。ワッシャーがスムーズに回転するか点検し、スムーズに回転しない場合はナットを交換してください。また、ボルトが折損していた場合は、その車輪すべてのホイールボルト、ナットを交換してください。



デイスクホイール、ハブの錆

デイスクホイールやハブの経年使用やこれまでの清掃不足に伴う著しい錆は、締め付け力の低下（緩みの発生）をまねきます。

【ハブの点検要領】

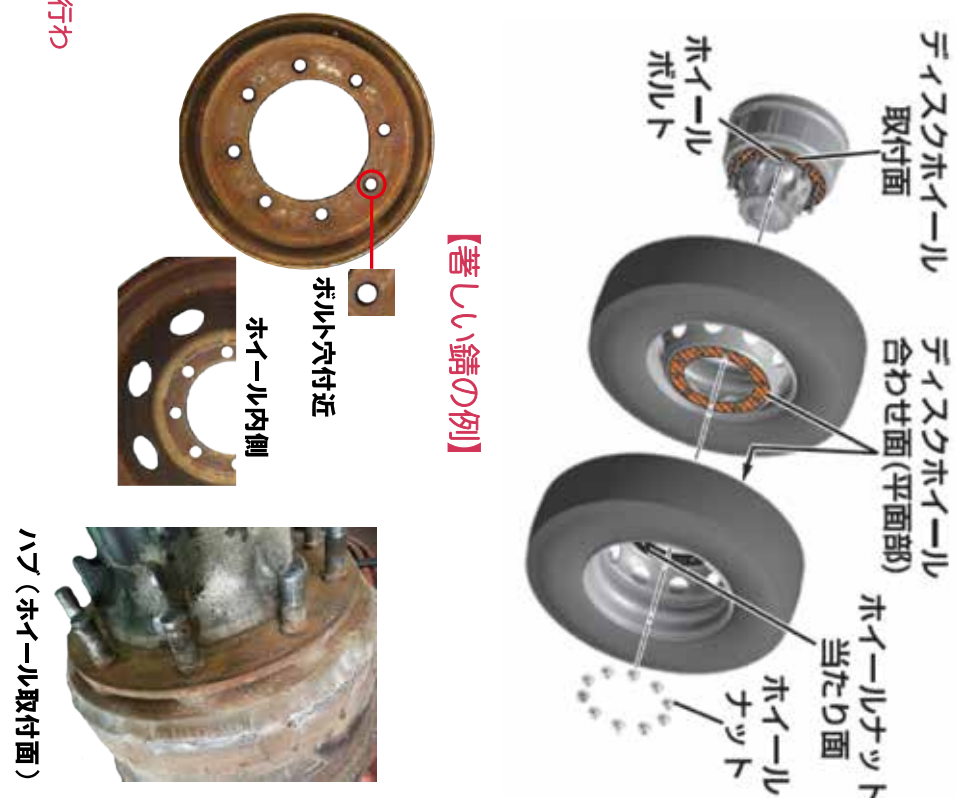
- ホイール取付面に著しい錆の発生がないか点検します。
- ホイール取付面に著しい摩耗や損傷がないか点検します。

※デイスクホイールの破損や、ホイールナットの緩み、ホイールボルトの折損などは、車輪脱落事故の原因となります。

【デイスクホイールの点検要領】

- ホイール取付面、ホイール合わせ面、ホイールナット当たり面に著しい錆の発生がないか点検します。
- ボルト穴や飾り穴のまわりに亀裂や損傷がないか点検します。
- ホイールナットの当たり面に亀裂や損傷がないか点検します。
- 溶接部に亀裂や損傷がないか点検します。
- ホイール取付面、ホイール合わせ面、ホイールナット当たり面に摩耗や損傷がないか点検します。

※ホイール取付面、ホイール合わせ面、ホイールナット当たり面の経年使用に伴う著しい段付き摩耗は、ホイールナットの緩みの原因となります。
※ホイール取付面、ホイール合わせ面、ホイールナット当たり面には、追加塗装は行わないでください。厚い塗膜は、ナットの緩みやボルト折損の原因となります。



【著しい錆の例】

詳しくは、
こちらから！



一 般 社 団 法 人

日本自動車工業会

いすゞ自動車(株)/日野自動車(株)
三菱ふそうトラック・バス(株)/UDトラックス(株)



国土交通省

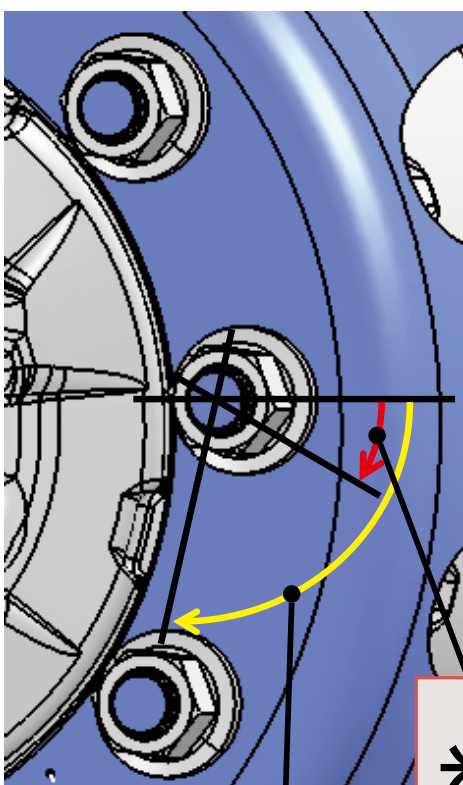
解説編

ホイールボルト、ナットや デイスクホイール、ハブの錆の影響

なぜ錆び落とし、給脂を実施するのか、実施しないとななるのか

ホイールボルト、ナットの清掃・給脂

ホイールボルト、ナットのねじ部や、ナットと座金（ワッシャー）の摺動面にごみや泥、錆があったり、給脂をしないと、ナットが円滑に回らなくなり、規定の締め付けトルクで締め付けても、ナットが本来あるべき位置まで締まらず、**十分な締め付け力が得られなくなります。**



不適切な状態で締め付けたナット回転角度

正しく締め付けたナット回転角度

デイスクホイール、ハブの清掃・錆落とし

デイスクホイールとハブ接合面にごみや泥、錆があると、これらが濡れたり、剥がれることで、**締め付け力の低下（緩みの発生）をまねきます。**

